

10月

ロジスティクス強調月間 2018

これからのロジスティクスのあるべき姿  
～危機を乗り越え、第4次産業革命で未来を創る～

# 中部ロジスティクス 講演会 2018

プログラムテーマ:

労働力不足を乗り越える  
物流・ロジスティクスの未来像

会期: 10月25日(木) 13:15~17:00

会場: 名古屋銀行協会 5階ホール

定員: 120名

主催: 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(JILS)

## ロジスティクス強調月間2018サポーター 一覧

株式会社IHI	トランスコスモス株式会社
アサヒビール株式会社	日本通運株式会社
株式会社NTTロジスコ	日本電気株式会社
株式会社オカムラ	一般社団法人日本海事検定協会
花王株式会社	日本貨物鉄道株式会社(JR貨物)
鹿島建設株式会社	株式会社日本能率協会コンサルティング
カスケード(ジャパン)リミテッド	富士通株式会社
株式会社サーガ	株式会社フジトランス コーポレーション
サカタウエアハウス株式会社	北王流通株式会社
サンコーインダストリー株式会社	ホンダロジコム株式会社
サントリーホールディングス株式会社	三井倉庫株式会社
株式会社住友倉庫	三菱商事株式会社
センコーグループホールディングス株式会社	三菱倉庫株式会社
ダイシン物流株式会社	村田機械株式会社
株式会社ダイフク	矢崎エナジーシステム株式会社
株式会社チクブパッケージシステム	ヤマエ久野株式会社
東洋ビジネスエンジニアリング株式会社	リコーロジスティクス株式会社
トヨタ自動車株式会社	月刊マテリアルフロー
株式会社豊田自動織機トヨタL&Fカンパニー	月刊ロジスティクス・ビジネス

## 中部ロジスティクス講演会 2018

### 開催にあたって



公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
中部支部運営委員会

#### 委員長 大井 祐一

豊田通商株式会社  
取締役 副社長執行役員

現在、わが国の経済は外需の伸びが若干鈍化しているものの、これまでの各種政策や企業努力により、ゆるやかな成長軌道にあるといえるでしょう。設備投資や雇用者所得の拡大という面からも企業の経営環境や雇用環境の改善が進んでいることがわかります。

しかしながら、保護主義的な通商政策が広がりつつある海外経済の動向や来年に予定されている消費増税による国内消費低迷への懸念等、先行きの不透明さは依然として拭いきれません。

また少子高齢化による労働力不足や進展を続けるグローバルサプライチェーンへの対応等、喫緊に解決すべき課題も山積しています。

まさに不確実性のさなかにあるわが国の経済において、企業の存続と持続的な発展には、さらなる効率化の推進による経営基盤の強化が必要不可欠であります。したがって、サプライチェーン上の各プレイヤーを有機的に結び、全体最適を志向するロジスティクスの果たすべき役割はますます重要になっているといえるでしょう。

このような状況のもと、私ども公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では1992年の創立以来、ロジスティクスの普及促進と高度化を目的に、毎年10月を「ロジスティクス強調月間」として定め、関東、中部、関西、九州の各地域にてロジスティクスの普及活動を展開しております。本年度は「これからのロジスティクスのあるべき姿～危機を乗り越え、第4次産業革命で未来を創る～」を統一テーマとして活動を進めてまいります。

その活動の一環といたしまして、中部地域では10月25日(木)、名古屋銀行協会(名古屋市・中区)にて「中部ロジスティクス講演会 2018」を開催いたします。

「労働力不足を乗り越える物流・ロジスティクスの未来像」をプログラムテーマに掲げた本講演会では特別講演に 大塚倉庫株式会社 代表取締役社長 濱長 一彦 氏 を講師にお迎えし、さまざまな改革を実践しておられる同社の取り組みとこれからの戦略等についてご講演いただきます。続く2つの事例講演では、物流における労働力不足への対応や新技術の活用を考えるうえで、たいへん興味深い取り組みを進めておられる企業の方にご登場いただきます。

これらのプログラムにより、本講演会が今後の物流・ロジスティクスのあり方を考えるうえで、多くのヒントを発見できる最良の場となることを確信いたしております。

つきましては関係各位の積極的なご参加をお待ちいたしております。


(2018年8月現在・敬称略・順不同)

### 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部運営委員会 委員名簿


委員長	大井 祐一	豊田通商(株) 取締役 副社長執行役員
副委員長	加藤 博巳	高末(株) 代表取締役 社長
〃	吉田 和弘	豊田通商(株) 物流部 部長
委員	丹下 博文	愛知学院大学 大学院 経営学研究科 教授
〃	土井 義夫	朝日大学 経営学部 経営学科 教授
〃	木村 昭二	キムラユニティー(株) 代表取締役社長
〃	金子 義明	(株)サンゲツ 取締役 執行役員 ロジスティクス本部長
〃	川島 賢	鈴与(株) ロジスティクス事業本部 3PL事業推進室 室長
〃	鈴木 慎也	住友理工(株) 物流企画室 室長
〃	河村 大	セイノーホールディングス(株) 経営企画室 室長
〃	伊藤 裕明	(株)ダイフク 名古屋支店 支店長
〃	國定 宏明	(株)デンソー 生産管理部 担当部長
〃	森本 修一	(株)トーカン 営業サポート本部 シニアディレクター
〃	高木 義之	トヨタ自動車(株) 物流管理部 企画室 主査・担当部長
〃	古橋 正得	(株)豊田自動織機 トヨタL&Fカンパニー 物流エンジニアリング部 企画室 室長
〃	伊藤 和陽	トヨタ紡織(株) 生産企画部 部長
〃	内山 健	日本貨物鉄道(株) 東海支社長
〃	村松 利典	日本通運(株) 名古屋支店 中部営業開発部長
〃	奥山 謙介	日本トランスシティ(株) 経営企画部 部長
〃	檀 直正	(株)富士ロジテックホールディングス 執行役員
〃	岩瀬 守和	ブラザーロジテック(株) 代表取締役社長
〃	窪田 和男	ホンダロジコム(株) 取締役 副社長
〃	入野 邦英	三菱電機(株) 稲沢製作所 生産性推進部 部長
〃	高橋 広	名港海運(株) 専務取締役
〃	田島 寿樹	郵船ロジスティクス(株) 中日本営業本部 名古屋総合第一支店 支店長

13:15 ～ 13:20	開会 挨拶	公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部運営委員会 委員長 (豊田通商株式会社 取締役 副社長執行役員)	大井 祐一
---------------------	----------	---	-------


13:20 ～ 13:40	主催者 挨拶	<b>これからのロジスティクスのあるべき姿</b> 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 専務理事	橋爪 茂久
---------------------	-----------	---	-------

13:40 ～ 14:40	特別 講演	<b>大塚倉庫が考える『コネクテッド ロジスティクス』について ～個別最適から全体最適へ、そのためには・・・～</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇業界×ITの時代、物流業界はどう変わるのか</li> <li>テクノロジーを使えばいいということでない、うまく使うこと</li> <li>とはいえ課題はまだまだある、その課題解決策とは</li> </ul> <p style="text-align: right;">大塚倉庫株式会社 代表取締役社長 <b>濱長 一彦 氏</b></p>	
<p><b>略歴</b> 1968年生まれ。1991年大学卒業後、大塚倉庫株式会社に入社。大塚製菓受注センター立ち上げに参画。経営企画部門や大塚グループ担当営業等に従事。2010年役員待遇営業企画部長に就任。営業方針の大胆な見直し等を行い、売上・利益の大幅な改善を実行。2013年にはその功績によりロジスティクス大賞経営革新賞を受賞(その後、2015年・2016年に同大賞を連続受賞)。2014年、代表取締役社長に就任、現在に至る。</p>			

休憩 (10分)

14:50 ～ 15:50	講演 1	<b>SCMにおける原料輸送施策の改革 ～コーヒー生豆の輸送効率化/港・倉庫との協力体制の構築～</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>コーヒー生豆バルクコンテナ化と四日市港での取組み経緯</li> <li>四日市港でのコンテナ詰め替えによるさらなるコスト削減</li> <li>四日市港活性化のさらなる取組みに向けて など</li> </ul> <p style="text-align: right;">味の素AGF株式会社 取締役副社長執行役員 <b>石川 裕 氏</b></p>	
<p><b>略歴</b> 1980年4月味の素ゼネラルフーズ株式会社*入社。鈴鹿工場品質管理課、技術室、本社生産技術室を経て1992年8月広域営業部へ異動。技術のノウハウを熟知した営業マンとしてCVS製品開発等、新規マーケティング開拓を行う。1998年8月ロジスティクス部企画・購買グループマネージャー、2000年7月SCM全体を統括するロジスティクス部長、2003年4月鈴鹿工場長、2004年6月取締役、2008年6月取締役常務執行役員、2015年6月取締役専務執行役員を経て、2017年6月より現役職に就任、現在に至る。(※2017年7月より味の素AGF株式会社へ社名変更)</p>			

休憩 (10分)

16:00 ～ 17:00	講演 2	<b>今後3年で求められる、フルフィルメントサービス ～なぜ、多くの企業にアッカが採用されるのか～</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>物流市場の変化、ネット通販を軸に今後の市場変化と対応方法</li> <li>ロジスティクスのみならず、異業種連携から構成されるフルフィルメントサービスの概要</li> <li>大和ハウスグループ内でのアッカの今後の成長プラン</li> </ul> <p style="text-align: right;">株式会社アッカ・インターナショナル 代表取締役社長 <b>加藤 大和 氏</b></p>	
<p><b>略歴</b> 小学校より単身でイギリスへ留学、高校を卒業後に帰国、慶應義塾大学へ入学。2001年に卒業。同年モルガン・スタンレー証券に入社、投資銀行部門所属。05年に退社後、起業。アッカ・インターナショナルを設立。ネット通販に必要な一気通貫型フルフィルメントセンター運営を手掛け、近年はセンター運営に加え、メーカーのオムニチャネルに対応する商品データ一元管理システム(ALIS)の提供を軸に、売上を伸ばすスキームづくりにオペレーションとシステムの両面から取り組む。2017年8月プロロジスパーク千葉ニュータウンにて、Geek+社の物流ロボットEVEを稼働。2017年11月に大和ハウスグループに参画。</p>			

参加料規定 (消費税込み)

※消費税は8%です。

	参加料
日本ロジスティクスシステム協会 会員	8,640 円/1名
上記会員外	10,800 円/1名

※上記料金には、テキスト代が含まれています。

※都合によりプログラムが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご注意

- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。
- スライド内容を撮影する目的での写真撮影および講演内容の録画・録音はご遠慮ください。

◆有資格者優待 (フォローアッププログラム)

当協会では、有資格者のためのフォローアッププログラムを実施しております。本プログラムは、当協会主催の講座で習得した知識をより深め実践の場で活用できる能力を身につけたいという、有資格者からの強い希望を受けて、当協会認定の資格\*をお持ちの方に、当協会主催のプログラムを、優待料金にてご提供するものです。実践力の強化、最新の情報収集の場として、ぜひご利用ください。

◇フォローアッププログラム参加料 (消費税込) ..... 5,400円  
 (注)フォローアッププログラムにお申し込み後、参加者が資格をお持ちでない方に変更になった場合は、参加料の差額を請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

申込欄の該当保有資格にチェックをして下さい。

※ロジスティクス経営士 (経営)、国際物流管理士 (国際)、グリーンロジスティクス管理士 (グリーン)、物流技術管理士 (物流)、物流現場改善士 (改善)

参加定員

- 120名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加申込方法

- 下記の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。
- 「参加証」と「請求書」を開催日の約1週間前までにお送りいたします。お手元に届かない場合には、ご連絡をお願いいたします。

- 開催間近のお申し込みにつきましては、参加証をFAXにてお送りし、請求書は郵送いたします。
- 開催日当日のお申し込みにつきましては、事務局へご連絡のうえ、直接会場へお越しください。

参加料支払方法

- 参加料は指定の銀行口座 (請求書に記載) に開催前日までにお振込み願います。(開催後になる場合は、支払予定欄に明記してください。)
- 振込手数料は、お客様にてご負担願います。

【お願い】

- 参加予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

【キャンセル規定】

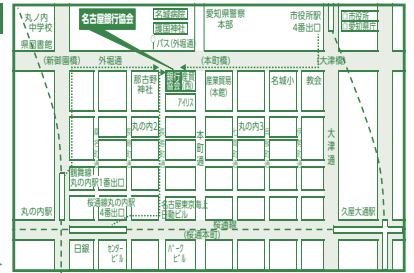
(注) キャンセルは、FAXでのご連絡のみ申し受けます。

- 開催7日前～前々日 (開催日初日を含まず起算) … 参加料 (消費税を除く) の30%
- 開催前日および当日 ……………… 参加料 (原則として消費税を除く) の全額

会場のご案内

名古屋銀行協会

〒460-0002  
 名古屋市中区丸の内2-4-2  
 TEL. (052) 231-7851  
 FAX. (052) 232-0563



名古屋市営地下鉄桜通線「丸の内」  
 下車4番出口徒歩10分  
 鶴舞線「丸の内」下車1番出口徒歩8分  
 名城線「市役所」下車4番出口徒歩10分

参加申込先/プログラム内容の問い合わせ先

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 中部支部  
 TEL. 052-588-3011 FAX. 052-588-3012  
 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17

10月ロジスティクス強調月間2018		開催期日	支払予定日		月	日払い
●中部ロジスティクス講演会2018●		2018年10月25日(木)				
フリガナ 会社名						
事業所名					<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 会員外
参加者	フリガナ氏名1	所属役職名			<input type="checkbox"/> 経営 <input type="checkbox"/> 国際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物流 <input type="checkbox"/> 改善	
	勤務先住所	〒	-	都道府県	取得期 期	
	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail					
	フリガナ氏名2	所属役職名			<input type="checkbox"/> 経営 <input type="checkbox"/> 国際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物流 <input type="checkbox"/> 改善	
	勤務先住所	〒	-	都道府県	取得期 期	
	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail					
	フリガナ氏名3	所属役職名			<input type="checkbox"/> 経営 <input type="checkbox"/> 国際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物流 <input type="checkbox"/> 改善	
	勤務先住所	〒	-	都道府県	取得期 期	
	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail					
	フリガナ氏名4	所属役職名			<input type="checkbox"/> 経営 <input type="checkbox"/> 国際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物流 <input type="checkbox"/> 改善	
	勤務先住所	〒	-	都道府県	取得期 期	
	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail					
参加料合計	名		円	協会への連絡事項		

※参加証、請求書は原則として合計金額を最上段(氏名1)の方にお送りいたします。別の方への送付をご希望の方は、上記連絡事項欄にご指示ください。

LA-1831

※公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー (<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>) をご覧ください。

受付日	請求日	請求No.